

With

ウィズ

～私たちが私たちに楽しく暮らせる地域づくりを
みんなですすめようという意味を込めています～

西宮市社会福祉協議会 共生のまちづくり推進課 生活支援コーディネーター

小藪（全市域）・金森（浜脇・今津南・西宮浜）・永田（上甲子園・深津・瓦木）・徳岡（小松・高須・浜甲子園）
吉岡（安井・甲山）・中川俊（甲東・甲武・塩瀬）・中川夏（山口）（）内は地域包括支援センター圏域で表記

〒662-0857 西宮市中前田町 1-23 地域共生館ふれほの内

TEL(0798)61-1361 FAX (0798)61-1409 Kyoseimachi@n-shakyo.jp

生活支援コーディネーター かつどうトピックス

つどい場交流会開催！

つどい場のつどい場！？
“出会い”“語り合い”“元気をもらおう♪”

生活協同組合コープこうべ第2地区本部と関西学院大学関ゼミ場
づくりフィールド3回生とともに企画した今回のつどい場交流会。
前半はトークライブとして3つの団体にお話しいただき、地域に
「つどい場があることの良さ」について改めてみんなで考えました。
後半は参加者同士で大交流会。つどい場の始め方や具体的な運営面
の悩み等…約 60 名の参加者は話すと止まらない！参加者同士
がいきいきと話される様子を通して、市内に広がる多様なつどい場の
パワーを感じる時間となりました。



市内の多様なつどい場 情報はコチラ！

[西宮市の社会資源](#)
市内の様々なつどい場等の情報掲載

[西宮市社会福祉協議会 HP](#)
不登校児童生徒の支援先として子と親
の居場所も掲載(にしのみや子どもと学びネットワーク)



生活支援コーディネーター訪問記

“ええもん めっけ”

自宅開放型のつどい場

キタロクつどい場‘あん’

こんにちは！生活支援
コーディネーター1年
目の中川夏希です！
今回は、『キタロクつ
どい場‘あん’』を紹
介します！

『キタロクつどい場‘あん’』では毎月第2日曜
のお昼、代表の安齋さんの自宅で手作りのご飯を食
べながら「介護の悩み」や「最近の出来事」などを
お喋りしています。自宅ならではのアットホームな
雰囲気の中、ゆったりとした時間が流れます。
安齋さんは「介護をはじめ、日々の暮らしの悩み
を相談できる居場所があれば安心につながる。そんな
場所になってほしい。」とつどい場に対する思い
を話してくれました。



～手作りのおいしいご飯をみんなで～

参加者の中には「地域で活動を
したい」という思いを持った方
も。つどい場から新たなつなが
りや取り組みが生まれるのも
魅力の一つです！

この日のメニューは
ご主人手作りの大根
もち、ささみのシソ
梅カツ、イワシでした！
美味しかったです♪





東鳴尾地区

まち Cafe なごみ

場 所：東鳴尾町 2 丁目 16-19-102

開設日時：月～土 / 9時～16時

『男の友情』



まち Cafe なごみに来られる 2 人の男性、A さんと B さん。2 人とも過去に脳梗塞になった経験をお持ちです。ある日、カフェのカウンター席でたまたま隣同士に並んで座ったことで交流が始まりました。

当初は病気を隠していた B さんですが、A さんから病気の経験談やアドバイスを聞くことで、今では自分から相談をするようになりました。ゆるやかなつながりの中で、お互いを「気にかけて合い・支え合う」関係になっています。まち cafe なごみは、そんな「仲間との出会い」を生み出しています。



安井地区

ふれぼの Cafe

場 所：中前田町 1-23

開設日時：月～金 / 10時～16時

『出勤！お買い物隊』



ふれぼの Cafe に通っている高齢男性の C さん。片腕が不自由な為に、重い荷物の持ち運びがしづらく、お買い物に行くことも C さんにとってはひと仕事です。ある日カフェで、『台所の電球が切れかけてて、買いに行きたいんだけど、、、』と話されました。それを聞いた地域活動センターふれぼのに通所する本人さんとカフェのお客さんが“一緒に行こう”と『お買い物隊』を結成！みんなで近所のお店へ行き、無事に電球を購入することが出来ました。来られる方の何気ないひとことをキャッチし、みんなで一緒に考える。そんな「あったかいきずな」がカフェで生まれています。



南甲子園地区

つどい場はまかせ

場 所：甲子園九番町 5-9

開設日時：月～金 / 9時～15時



『幸せを届ける飾り』

つどい場はまかせの店内は、置物や写真がたくさん飾られています。その中の「粘土の焼き物」と「鉛筆で描いた似顔絵」は、つどい場を訪れる D さんが昔作っていたものです。D さんが季節ごとに入れかえる飾りの数々を見たお客さんは、にっこり顔をほころばせます。病気とうまく付き合いながら、自分にできることで周りの人を楽ませる D さんの様子は今も昔も変わりません。D さんの作品はつどい場はまかせに季節を運ぶとともに、訪れるお客さんたちをほっこりとした気持ちにしています。

